

# 減算的行為を収集する読書システム

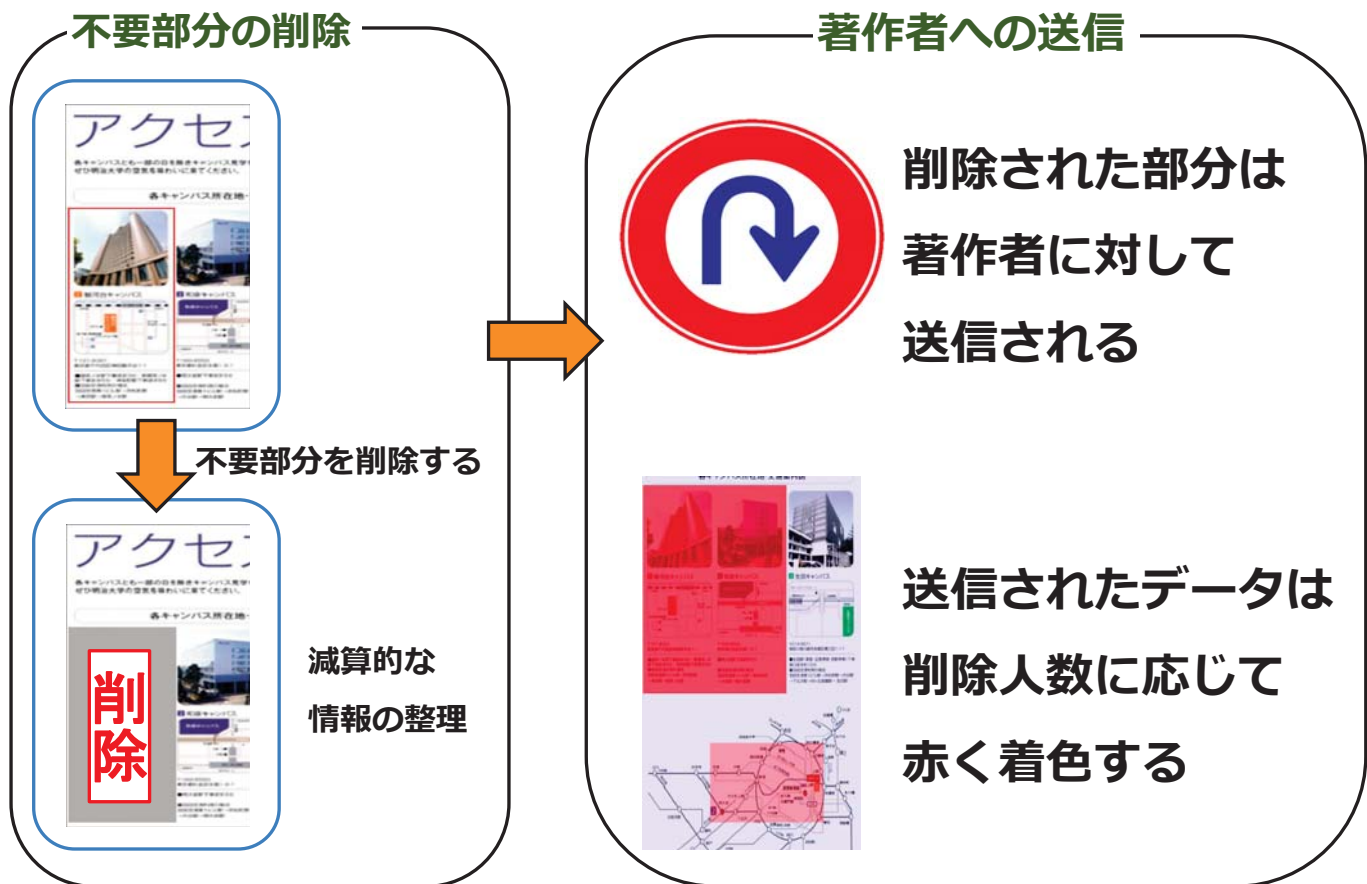
Reading system to gather subtract behavior

太田佳敬 宮下芳明 (明治大/JST)

## ■ 背景・目的

本を読む際、雑誌や書籍上の不要であったり不快な情報は見たいとは思わない。また不要な情報を掲載しているよりも、興味を引くような情報が掲載されている方が読者の利益になる。しかし不要な情報が載っていたと著者に伝える方法は、アンケートや意見書以外になかった。そこで不要な部分を削除しながら読書を行える電子書籍インタフェースと、ユーザの減算的行為を著者が収集する読書システムを提案する。

## ■ システム概要



## ■ 評価実験

### 利用者側の評価実験

削除行為を行い易い媒体を調べるために、一つの長い文書 $\alpha$ 、複数の短い記事が掲載されている文書 $\beta$ 、漫画の3つのコンテンツに対し被験者7人で実験と、アンケート調査を行った。結果として広告や、不要な記事を削除していることが確認できた。また漫画に対しては殆ど削除行為が行われないということも確認できた。

